

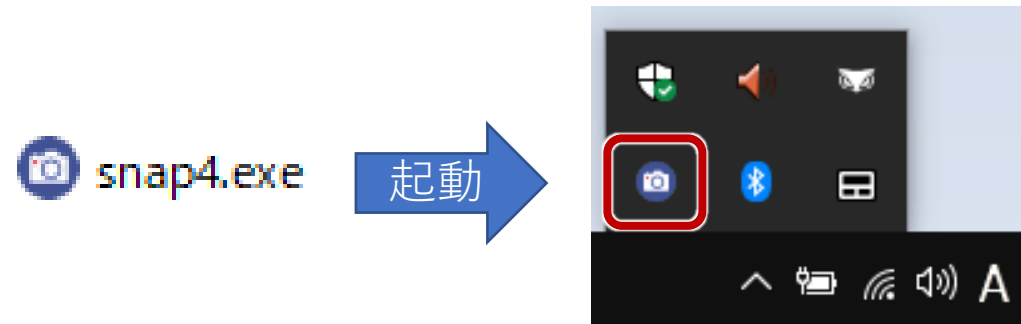
KmtSnap4 簡易利用ガイド

基本的な使い方

1

アプリケーションフォルダにある「snap4.exe」を起動します。
タスクバーにアイコンが追加されます。

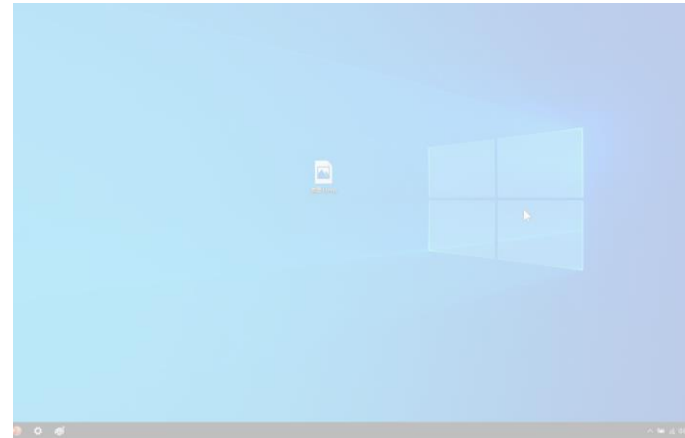
※ Windows起動時に自動で立ち上がる設定にもできます(後述)



2

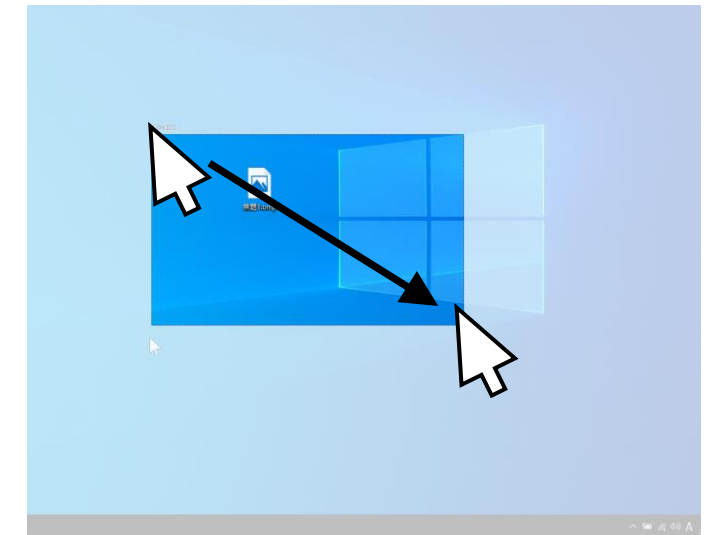
Shift+Alt+Sキー(※)を押すと、画面が白っぽくなり
スクショモードになります。

※ このキーは設定で変更できます (後述)



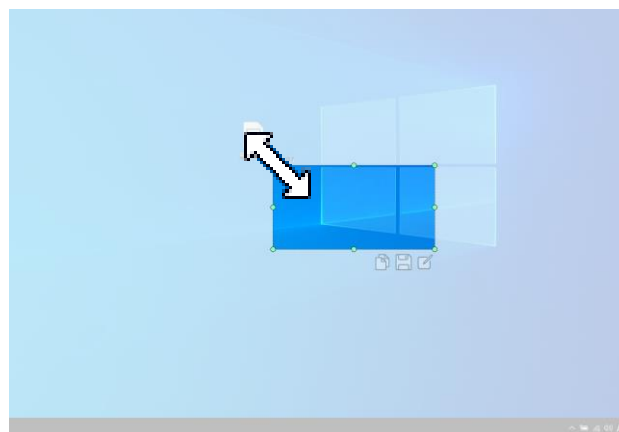
3

マウสดラッグで取得したい範囲を指定します。
Shiftキーを押しながらの場合、正方形になります。



4

範囲をドラッグ(カーソルキー)で、位置の調整ができます。
範囲の角をドラッグ(Shift+カーソルキー)でサイズ調整できます。
Ctrl+Zで位置/サイズを元に戻すことができます。
ESCキーでキャンセルします。
次回スクショ時も、この範囲は記憶されています。



5

範囲の右下に表示されるアイコンで、動作を選択します。

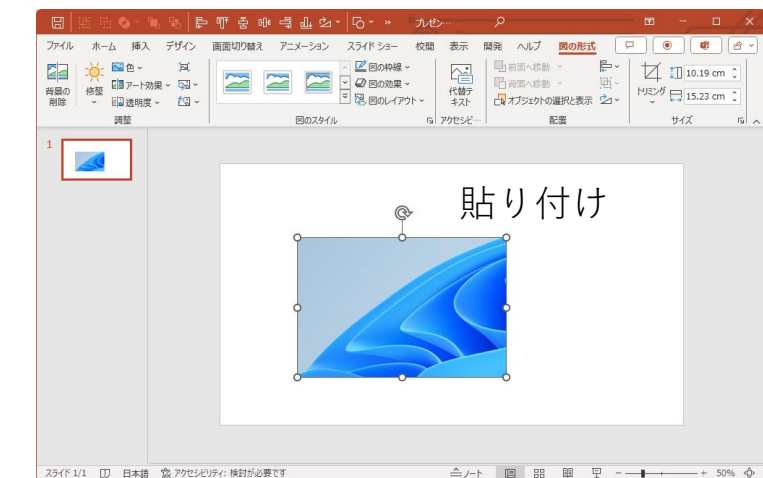


コピー (Ctrl + C) 保存 (Ctrl + S) 編集 (Ctrl + E) 自動保存 (Ctrl + Shift + S)

↑
指定フォルダに画像保存し、
スクショモード継続するモード。

6

コピーした絵はパワーポイントやペイントなどに
貼り付けて使用します。



KmtSnap4 簡易利用ガイド

便利な使い方：Windows起動時に自動で立ち上がる設定にする

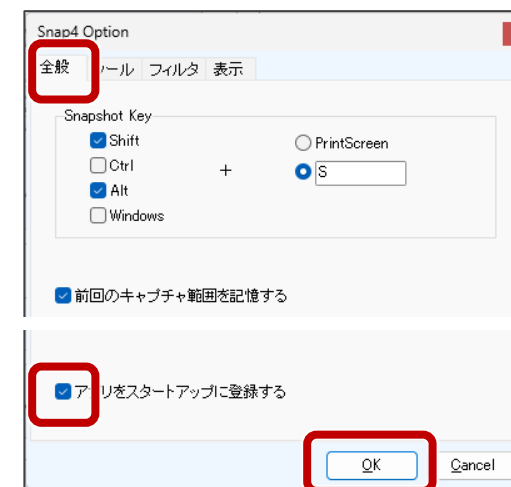
1

タスクトレイのアイコンをクリックしメニューを表示し「オプション」をクリックします。



2

「アプリをスタートアップに登録する」にチェックを入れます。「OK」ボタンをクリックします。



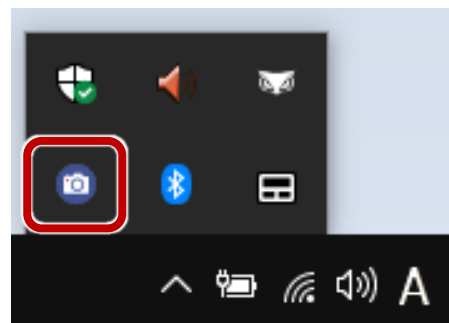
3

次回、Windows起動時に、自動的にタスクトレイに起動するようになります。

便利な使い方：スクショ開始ショートカットキーの変更

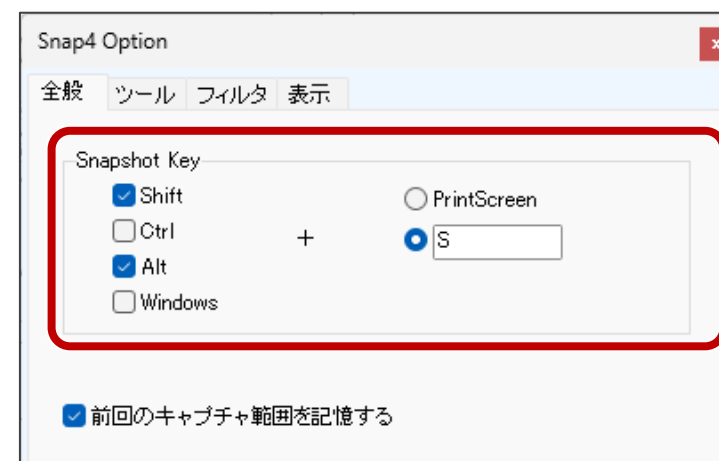
1

タスクトレイのアイコンをクリックしメニューを表示し「オプション」をクリックします。



2

Snapshot Key で、キーの組み合わせを設定できます。「OK」ボタンで決定です。



3

指定したキーでスクショモードに入ることができます。

※既にOSや別ソフトで機能割り当てされているキーの組合せを設定しても動きません。
Windows + Shift + Sを上書きする例もありますので、本アプリのDocsフォルダに掲載しています。

KmtSnap4 簡易利用ガイド

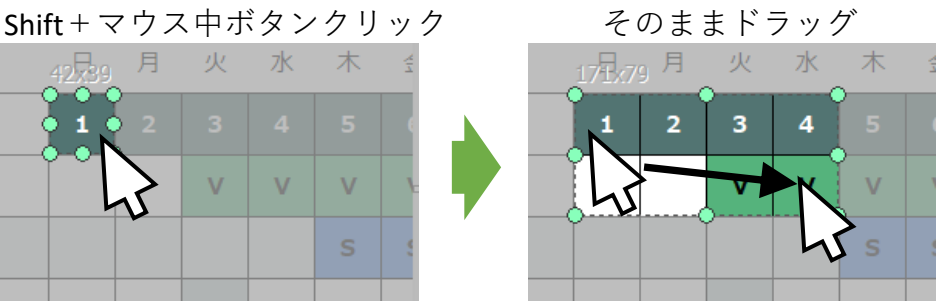
便利な使い方：スクショ時の機能色々

スクショ範囲の操作(基本操作)

- **Ctrl+Z** 選択範囲を1回前に戻す
- **Ctrl+Y** 選択範囲を1回後にやり直す
- **Ctrl+D** 選択範囲をクリアする
- **Ctrl+A** 画面全体を選択
- **PageUp** 範囲を1ピクセル太らせる
- **PageDown** 範囲を1ピクセル細らせる
- **F2** 範囲サイズを数値で入力する
- **カーソルキー** 範囲を1ピクセル単位で移動
- **Shift+カーソルキー** 範囲サイズを増減

スクショ範囲の操作(同色選択)

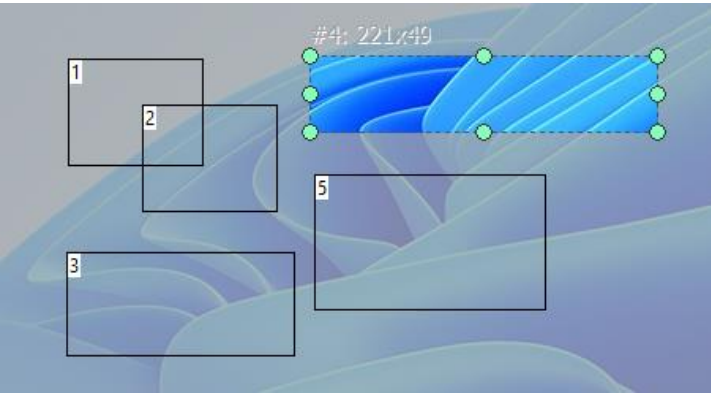
- **Spaceキー or マウス中ボタンクリック**
クリック箇所と同色の、囲まれた範囲を自動選択。
- ※やり直すときはCtrl+Dでクリアしてください。
※**Shiftキー+マウス中ボタンドラッグ**すると
複数の色領域を対象にすることもできます。



スクショ範囲の保存

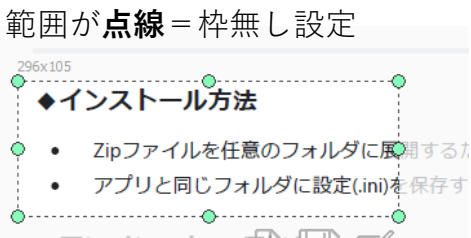
スクショ範囲が5つまで保存できます。

- **Ctrl+1~5キー** 現在の領域を#1~#5に保存
- **1~5キー** 保存した#1~#5領域を呼び出します
- **0(ゼロ)キー** 保存エリアを一覧表示/非表示



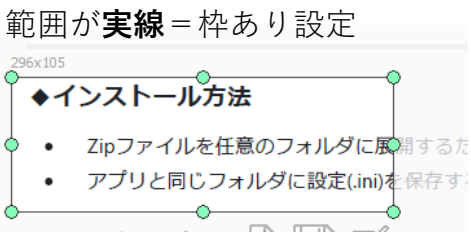
外枠

範囲選択し「O（オー）」キーを押すと枠の有無を切替えます。
直接メール文章に貼るなど、画像に枠が付けにくいケースで
ご利用ください。



コピーした結果

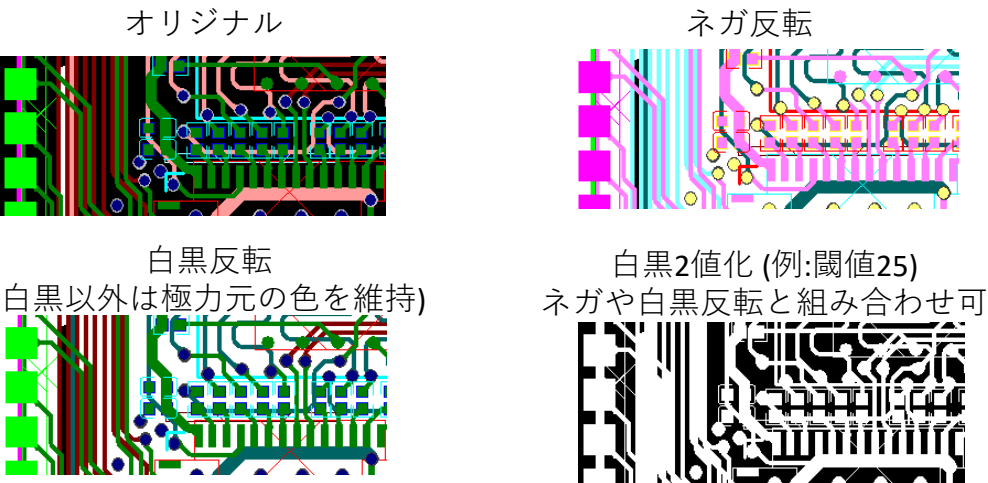
- ◆インストール方法
- Zipファイルを任意のフォルダに展開する
 - アプリと同じフォルダに設定(.ini)を保存する



- ◆インストール方法
- Zipファイルを任意のフォルダに展開する
 - アプリと同じフォルダに設定(.ini)を保存する

色フィルター

- **Nキー** Nega反転
- **Wキー** White/Black(白黒)反転
- **Bキー** バイナリ化(白黒2値化)
… Ctrl+Shift+マウスホイールで、2値化の閾値調整

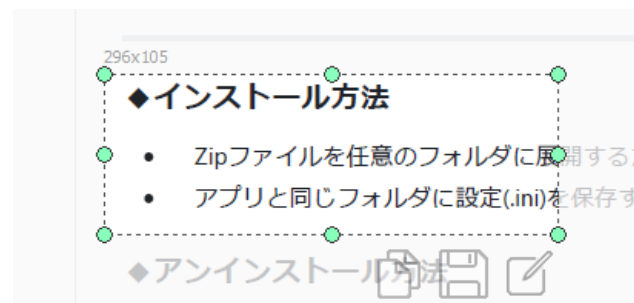


KmtSnap4 簡易利用ガイド

便利な使い方：文字認識

1

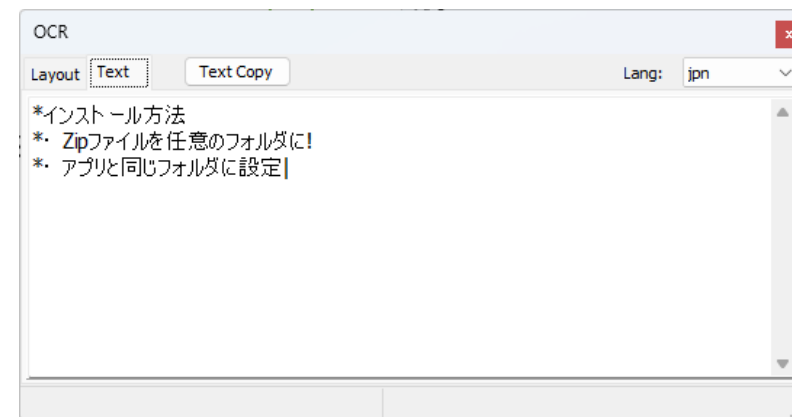
スクショ範囲選択し、「Ctrl+Shift+V」を押すと、その範囲で文字認識を試みます。



Ctrl + Shift + V

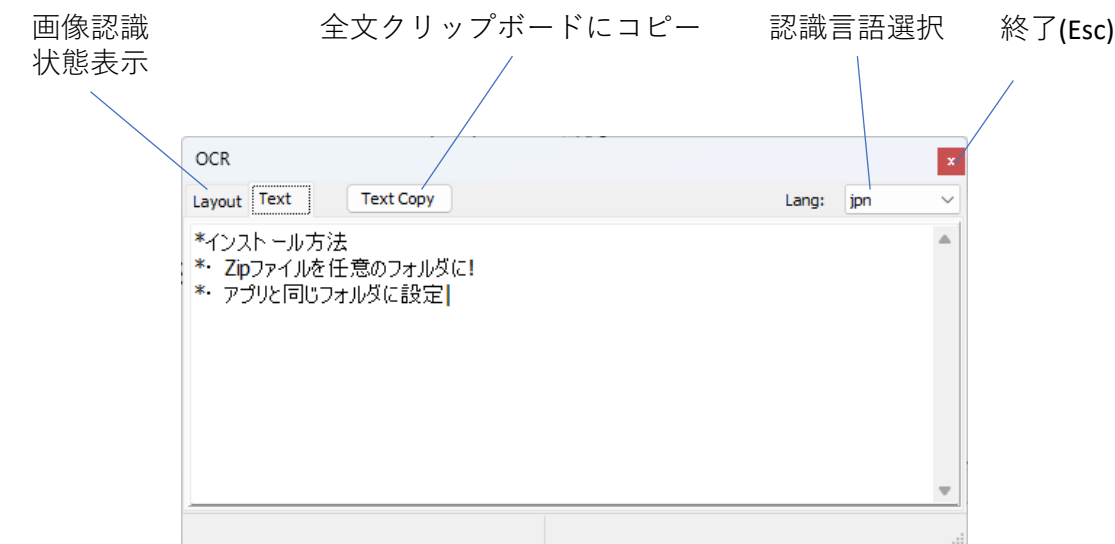
2

文字認識ウィンドウに、文字が表示されます。
テキストエリアを選択してCtrl+Cでコピー可能です。



3

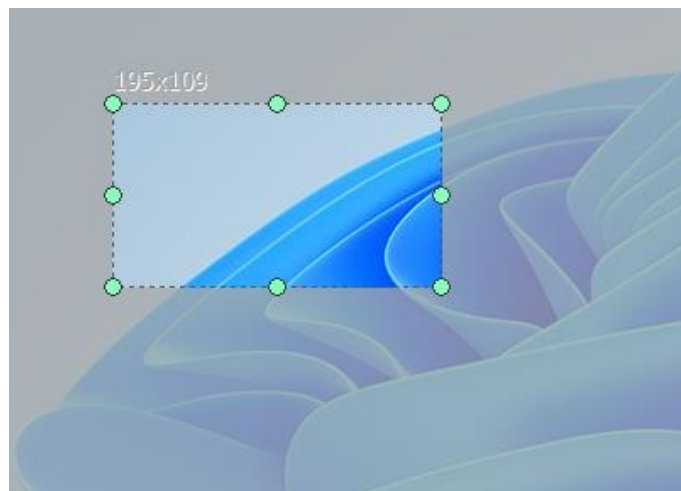
その他、文字認識ウィンドウの機能は以下のとおりです。



便利な使い方：画像ポップアップ表示

1

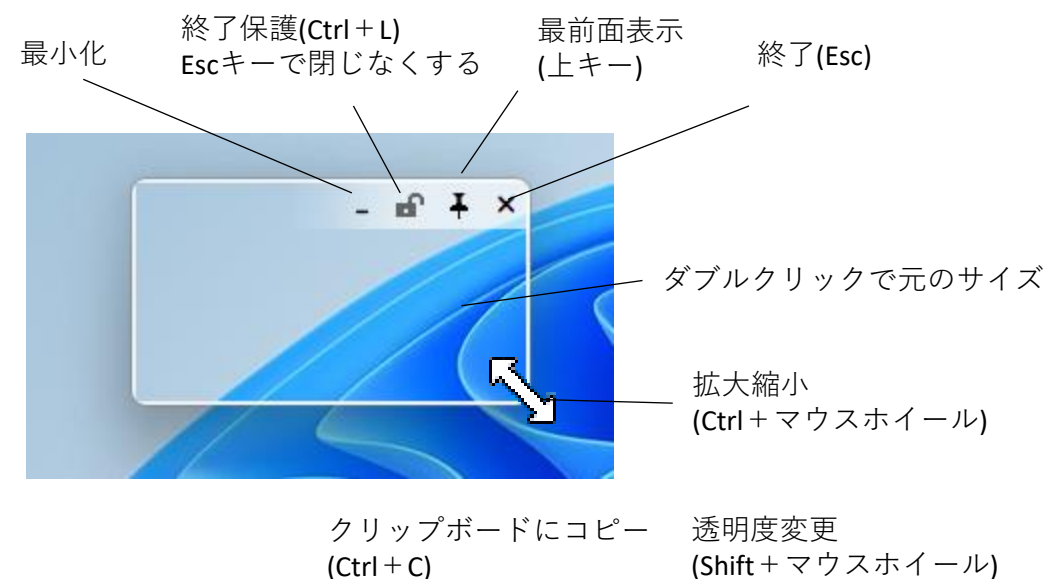
スクショ範囲を選択し、「Ctrl+V」を押すと、その範囲をポップアップウィンドウに残すことができます。



Ctrl + V

2

ポップアップウィンドウのボタン等の機能は以下のとおりです。



便利な使い方：時間差起動（セルフタイマー機能）

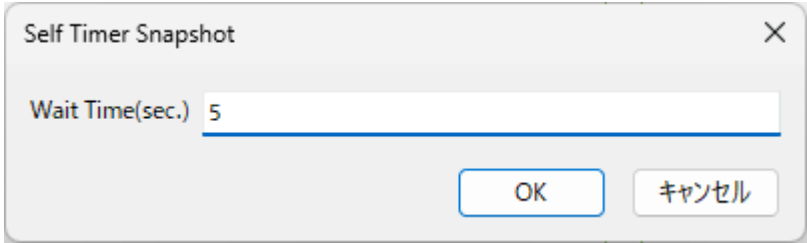
1

タスクトレイのアイコンをクリックしメニューを表示し「時間差起動」をクリックします。




2

セルフタイマーの時間（秒）を入力し、OKをクリックします。



3

Windowsのタスクバーに、カウントダウンが表示されます。この間に、スクショしたい画面になるよう操作をしてください。



セルフタイマーの利用シーン

- ・メニュー画面のスクショ
- ・その他、キー入力をする则表示が変わってしまう場合など